

平成 22 年度第 2 回鏡ヶ池会役員会議事録

日時：平成 22 年 10 月 2 日（金） 16:00～18:45

場所：社会基盤工学専攻大会議室

出席者：竹内会長(3 期)，池田(1 期)，高瀬(2 期)，大澤(4 期)，遠山(5 期)，横田(6 期)，近藤(7 期)，浜嶋(8 期・関西支部)，吉田(10 期)，伊藤(11 期)，田中(13 期)，磯部(14 期)，向井(15 期)，大東(16 期)，若林(17 期・東京支部)，岩田(18 期)，水谷(19 期)，伊東(20 期)，中村光(23 期)，中野(24 期)，野田(25 期・幹事長)，鈴木(26 期)，石川(27 期)，加藤(28 期・副幹事長)，川崎(29 期・名簿)，荻野(30 期)，小塩(31 期・名簿)，水野(32 期)，香川(33 期)，三輪(34 期・会計)，田代(35 期・名簿)，中井(36 期・会計)，判治(37 期・しゃち)，上田(39 期・名簿)，中村友(39 期・広報)，二井内(41 期)，中村雅(42 期)，赤根(43 期)，酒井(44 期・しゃち)，上山(45 期・学生会)，戸田(現教・しゃち)，中村英(現教・教員)，李(現教・留学生) 合計 43 名

役員会に先立ち，会長挨拶および幹事自己紹介があった。

報 告

1. 平成 22 年度上半期会計報告 (三輪)
 - ・平成 22 年度上半期(2010.9.30 締)について，会費納入などの収入状況ならびに，第 4 回懇親会補助，支部・学生会・留学生への補助/支援および事務員雇用費などの支出状況の説明がされた。
 - ・(会計とは関係ないが，)幹事長への会員ご逝去の連絡の際は，所属研究室名もお知らせ下さい。
2. 会費納入状況について (中井)
 - ・9 月 22 日現在の各期納入状況一覧が示され，説明がされた。
 - ・納入率の若干の増加が見られる。
 - ・各期幹事は引き続き同期会員に会費納入をお願いしてください。
3. 会費システム移行に関する報告 (中井)
 - ・新会計システム移行の確認が行われ，未納者対応のみ再確認・再検討することとなった。
4. 後援基金報告 (中村光)
 - ・後援基金使用ルールの確認とともに，22 年度上半期は，卒業する帰国留学生に基金利用を促したものの利用がなく，支出がゼロであったことが報告された。
 - ・博士論文印刷補助などの基金の低利用状況を踏まえ，今後は，帰国留学生(卒業生)の終身会員の人数・割合の状況調査を行うとともに，終身会員の特典のあり方も考慮した後援基金制度の抜本的見直しを検討することとした。なお，検討の際は，土木系教室創立 50 周年記念行事終了後に想定される基金残高状況も念頭に入れる。
5. ウェブサーバの現況およびドメイン管理費 (中村友)
 - ・H20 年導入のサーバは安定的稼働状況などの報告とともに，来年度契約期限を迎えるドメイン管理費について次回役員会で附議予定であることが示された。
6. 教室近況報告 (中村英)
 - ・前回役員会からの教室の人員配置の変更等として，工学研究科社会基盤工学専攻は，北根安雄准教授の昇任，李光浩准教授の昇任，判治剛准教授の着任が，エコトピア科学研究所は山本俊行教

授の昇任が、環境学研究科都市環境学専攻は柴原尚希助教の着任が、国際環境人材育成センターは永石雅史教授の着任が、報告された。

- ・教室として来年度創立 50 周年を迎えるため、準備を始めていることが報告された。

支部活動報告

1)関西支部 (鳥居代理：浜嶋)

- ・会員数は約 160 名 (H21 年 12 月名簿による) であることなどの支部状況ならびに、支部総会を 11 月 19 日に開催することが説明された。支部総会には教室からも多くの参加をお願いしたい。

2)東京支部 (若林)

- ・支部総会の開催時期を検討中であることなどの説明があった。

7. 学生会活動報告 (上山)

- ・22 年度前期の活動として、恒例の名大祭土木展とともに土木系教室合同新入生歓迎会 (参加者：82 名、鏡ヶ池会補助：91,000 円) が報告された。
- ・後期の活動として、研究室対抗ソフトボール大会、就職試験対策ゼミの開催が説明された。
- ・水谷幹事(19 期・教室進路担当)より、今年度の就職活動においても OB の方にお世話になったことが紹介され、お礼が述べられた。

8. 留学生支援に関する会計報告 (李)

- ・土木系教室内での留学生間の親睦を深めるとともに同窓会への帰属意識を高めることを目的に、平成 22 年 5 月 22 日に第 2 回懇親会を開催し、鏡ヶ池会から 5 万円の補助いただいたことが報告された。
- ・本部会計とは別に、10 月 14 日開催予定の留学生 welcome party に 50,000 円、国際プログラム OB による講演会に 20,000 円を後援基金から拠出いただく予定である。

9. 鏡ヶ池会懇親会 (7 月 16 日) 報告 (野田)

- ・特別講演会 (講師：山本俊行教授) および第 4 回懇親会が、名古屋市役所の名大 OB の協力のものと盛会であった旨 (参加者 112 名 (内、名誉教授 2 名、学生 2 名))、収支報告 (本部会計より 17,318 円補助) とともに報告された。
- ・今後は総会開催の単年度化が予定されているため、総会のない年に会員の親睦を目的とした懇親会は今回が最後である。多くの会員に参加いただき、この目的は十分果たせたものと考えられる。これまでの懇親会開催にご協力いただいた愛知県庁・名古屋市役所の名大 OB の方には、今後の総会時に別の方法で引き続きご協力いただけるのが望ましいと考えられる。

10. 銀しゃち刊行公募結果報告 (竹内)

- ・銀しゃち編集局公募の結果、1 件の応募があり、応募者の 1 期の杉野尚夫氏の担当ならびに創刊号企画書・発刊スケジュール等を承認した。編集局の正式名称は「名古屋大学鏡ヶ池会銀しゃち編集局」、発行元は資金拠出先の「名古屋大学鏡ヶ池会」とすることを決めた。
- ・ただし、鏡ヶ池会 HP での掲載も踏まえた公衆送信権・著作権に対する執筆者への注意を行うこと、会員への強制的な原稿依頼は行わないこと、初回 (創刊号) は実験的に行いその状況を見て次回以降の発刊を見直すことなど、前回の役員会で決定された範囲内で行っていただくことを確認した。また、編集段階の異議申し立てなどは、編集局で最も適切と思われるもので対応いただくこととした。
- ・経費の事務的処理方法については、事務局と相談して決定することとした。
- ・しゃちへの「銀しゃち」広告を行うための原稿依頼を行う。

11. 名大土木 50 周年記念事業案

(中村光)

- ・現在土木系教室で検討されている名大土木 50 周年記念事業に関して、組織・事業（記念式典・シンポジウム、国際人育成・国際連携事業、社会連携事業、50 周年誌、将来構想計画、鏡ヶ池会）などが説明された。
- ・開催時期は 23 年度 9 月末から 10 月初旬の休日（なお伊勢湾台風 9 月 26 日）を予定。
- ・鏡ヶ池会としては、50 周年記念事業協力委員会（仮称）の設置など、対応を会長および幹事長に一任することを確認するとともに、次回役員会で案を提示することとした。

12. その他

- ・伊藤幹事（11 期）より、全学同窓会とホームカミングデイ報告として、関西支部総会（12 月 18 日）、上海支部 5 周年記念会（10 月 21 日）、ホームカミングデイ（10 月 16 日）が開催されることが紹介された。
- ・伊藤幹事（11 期）より、「政策コンテストに係るパブリックコメント」に関する総長による緊急要請が紹介され、多くの卒業生から応募いただきたい旨のお願いがあった。応募は名古屋大学ホームページの URL：<http://www.nagoya-u.ac.jp/>から。
- ・野田幹事長から、女子の会は 10 月中旬に開催予定であることが紹介された。
- ・水谷幹事（19 期）より、鏡ヶ池会ゴルフの会が平成 22 年 10 月 24 日開催予定であり、10 月 6 日までに担当の片岡氏に連絡いただければ参加可能であることが述べられた。

議 事

1. 幹事・役員の変更・追加

(野田)

- ・役員・幹事の追加が承認された。
- ・前回役員会名簿からの変更（修正含む）は以下の通り。
しゃち担当：判治剛（追加）（敬称略）。

2. 平成 22 年度第 1 回鏡ヶ池会役員会議事録（案）

(野田)

議事録案が了承された。

なお、「議事 6. 会計：新会計システム移行への方針と提案」において、会計担当から指摘があり、次の下線部分を加筆。

プレミアム会員については、卒業後 48 年（70 歳相当）を迎えた期で一斉に当該会員の権利を有するものとし、会費完全納付者のみ以後の会費を請求しないこととした。（未納者にはそれまでの未納分の会費を請求し続ける。）

3. 名簿：「会員名簿 No.46」編集経過報告

(上田)

- ・No.46 の編集の今後のスケジュールが説明され、了承された。なお、10 月 6 日までに各期幹事に電子メールにて初校修正依頼、各期幹事による初校修正提出期限は 10 月 15 日。
- ・南川幹事(3 期)より寄せられた索引がわかり難いという貴重な意見に対し、今年度は各企業分類の中で企業名を（先頭の株を除いた）50 音順で記載変更することを検討していることが報告された。

4. しゃち：「しゃち No.51」編集経過報告・しゃち広告依頼

(戸田)

- ・しゃちの編集経過およびしゃち広告依頼が説明され、了承された。
- ・5 年毎の同期会の開催の有無を確認した。
- ・しゃち広告は 58 社に依頼し、1 社のみ掲載の連絡あり。未連絡の会社に再確認をするとともに、

追加で指摘された会社にも問い合わせする。

- ・過去のしゃちの PDF 化作業を順次進めていることが報告された。

5. 会則の変更について

(野田)

- ・総会開催の単年度化と会員記載修正に関する会則の変更案が示されたが、後者について、もう少し検討が必要であるため、あらためて次回役員会に提案することとした。
- ・終身会員および(現在検討されている)プレミアム会員はそれぞれ、正会員の一つの形態であることを確認した。

6. その他

- ・竹内会長より、会長推薦案作成委員会を近々に開催する予定であることが報告された。
- ・次回役員会：平成 23 年 4 月 8 日(金)あるいは 4 月 15 日(金) 17:30~を予定しています。役員・幹事の方にはあらためて、ご案内します。

以上